

公表:平成30年3月1日

事業所名 サポートセンター る・トレフル

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	2	0	・夏休みは、組み立てハウスで活動場所を確保している。外遊びの場所は充分にあります。
	2	職員の配置数は適切であるか	0	3	1	・児童発達管理責任者、児童指導員など国の規定に基づく職員配置をしています。年齢別で分けて対応するには不足している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	0	0	・一部ロフト(階段)はありますが、それ以外は、段差のない構造になっています。また、トイレにも手すりを設置しています。引き続き、使用しやすい配慮設定に努めていきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	0	0	・毎月ケース会議を行い、支援員全員が参画して業務改善に取り組んでいます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	・実施しています。いただいたご意見を踏まえながら改善していきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	・昨年度よりホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	0	1	・第三者による外部評価は受けていません。法人全体で評価を受けるための準備に取り組んでいます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	0	・毎月事業所内研修を行い、福祉に関することを幅広く研修しています。 ・各種講演会や研修等の案内を回覧し、参加の希望を取り、参加しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	・個別支援計画を作成する際に適切にアセスメントを行い、作成しています。また、本人の望みや課題、保護者のニーズを分析して計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2	0	・チェック表を活用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	・定期的に職員間で話し合い、子どもの様子、要望等を参考にしながら立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	・同じ活動名でも内容やルールなどを変化させながら、固定化しないような工夫に努めています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	0	・土曜日、長期休業中は、社会経験を広げられるように活動を多く取り入れられるようにしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	・活動のねらいに応じて人数や年齢層を工夫しながら支援を行っています。また、個別に過ごす時間も確保しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	・前日の活動の振り返り、職員間での気付きなどを話し合い、情報を共有し、活動内容やねらいの共通理解も図っています。



	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	0	・終了後は、時間を確保することが難しいので、翌日の打ち合わせ時に行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	・全員分を毎日、支援日誌やケース記録等に記録しています。また、ミーティング時に活用し、支援や活動内容の改善に努めています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	・定められた期間に合わせてモニタリングを行い、計画の見直しが必要か、継続するかを職員で話し合い、判断しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	3	1	0	・目標に取り入れ、活動計画時には、再確認しながら支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3	1	0	・担当者、児童発達管理責任者等が参加しています。会議後には、職員間で情報の共有に努めています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	0	0	・送迎時や保護者承諾の上、電話連絡等を行い、情報共有に努めています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	0	・現在、対象児はいませんが、利用される場合は、医師等の指示のもと、活動に参加できるように支援します。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1	0	・保護者より書類等を預かったり、担当の相談支援員より情報提供を受けたりしながら情報共有を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	0	・引き継ぎ書を作成し、担当者会議の中で支援内容等を提供しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	0	・今年度、連絡会等で助言をいただき、支援に役立っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	1	3	・当事業所で交流する機会はありませんが、保護者等からの希望がありましたら、実施検討をしていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	2	0	・職員代表が参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	・送迎時、その日の様子等をお話させていただいているほか、連絡帳も活用し情報共有させていただいています。その情報は、職員間でも把握するようにしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	1	2	・日頃の情報交換を通じて、かかわり方や対応方法等についての提案を行っていますが、ペアレント・トレーニングは行っていません。
保護者への説明	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	・利用前の見学や利用契約の際に施設概要やサービス内容、利用者負担等についてご説明しています。質問等がありましたら、その都度お答えします。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	1	0	・随時、相談に応じています。今後も常に相談しやすい環境づくりを心がけていきます。



責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	0	・9月と3月に保護者会をするようにしています。今後は、保護者会等の在り方の工夫を検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1	0	・苦情については、第三者委員会を設置しており、利用契約時に説明をしております。相談等があった場合は、可能な限り、すぐお返事をするようにしていますが、状況や内容によって難しい場合は、職員間で話し合いを行い、後日お返事するようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	0	0	・毎月、「る・トレフル通信」やフェイスブック、ホームページ等で、活動内容等について発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	・契約時、いただいた個人情報同意書により、掲載等には十分注意しております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	・送迎時、その日の様子等をお話させていただいているほか、連絡帳も活用し情報共有させていただいています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	0	0	・秋にマルシェを開催したり、常時見学を受け入れたりしています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	0	・避難訓練は月1回実施しています。実施日や内容等については、「る・トレフル通信」等でお知らせするようにします。マニュアル等につきましては、閲覧できるように玄関入口に設置します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	・避難訓練(火災、地震等)の年間計画を立て、月1回実施しています。実施後は、「る・トレフル通信」、連絡帳で様子を保護者に伝達しています。また、実施内容については、事業所にて記録し、反省点を改善しています。避難訓練は月1回、火災、地震等を想定した訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	0	0	・毎年、虐待防止に関する研修を行っています。また、自己チェックリストの実施等、虐待防止に向けた意識向上への取り組みも行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	1	0	・「身体拘束は行わない」を方針に職員の専門性の向上を整えていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	0	・現在、対象児はおられませんが、今後、利用される場合は、契約時に診断書をいただき、確認し、食事の際は、別容器に準備するようにします。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	・ヒヤリハット報告書を作成した後、職員回覧し、専用のファイルに綴じ、いつでも閲覧できるようにしています。